

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-39 □支 援 部 門		施設整備事業(汚水)						
主管課	下水道課	関連課	作業センター、浄化センター、道水路管理課						
分野名	下水道課・河川								
目標 (目標値)	老朽化した汚水管渠施設の改築工事を行い、施設の延命及び浸入水対策を図る。 地震に備え、下水道施設の耐震化を推進する。								
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考				
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯					
	事業の対象者数	171,165人	171,024人	170,233人					
運営資源 状 況	決算値(千円)	279,012	224,325	308,285					
	(国・県)	50,368	15,696	12,780					
	(負担金等)	207,200	193,600	0					
	(一般財源)	21,444	15,029	295,505					
	人員配置数	5.0	4.9	3.4					
	人件費(千円)	43,930	43,434	30,428					
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	322,942	267,759	338,713					
	市民1人当 りの経費(円)	1,823	1,516	1,919					
	対象者1人 当りの経費(円)	1,887	1,566	1,990					
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	鎌倉市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市			
	着手年	S33	S39	S30	S34	S38			
	処理開始年	S47	S48	S39	S41	S52			
	着手から	52年	46年	55年	51年	47年			
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)		
修繕延長	○	目標値	実数	実数					
		実績値	3,565	3,460					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
施設整備事業	279,012千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	汚水管渠施設の耐震設計、修繕工事、耐震化工事を実施								
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)					
H22年度の課題	前年度末に汚水幹線の一部が破損したため、応急処置を施したが、当幹線はかなり流量が多いことから、施工方法等の選定に苦慮している。				
課題解決のための取組	破損した汚水幹線の修繕方法については、実施設計委託を活用し十分な工法等の検討を行い、修繕工事を発注した。				
未解決の課題	東日本大震災によって、既存施設の耐震対策工法等が見直される可能性がある。				
今後の方針	国土交通省等の動きを注視しながら、新たな方針に対応できるよう努める。				
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名 下水道課課長代理 杉田 公敬

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
施設整備事業	主な個別事業	542 污水管渠建設等に伴う県道自費復旧事務費手数料	100	7	■適切	□見直し余地あり
		542 下水道施設(污水)耐震設計等委託料	12,750	8,320	■適切	□見直し余地あり
		542 鎌倉処理区污水管渠等修繕工事請負費	230,640	55,637	■適切	□見直し余地あり
		542 大船処理区住宅団地污水管渠等修繕工事請負費	125,560	122,044	■適切	□見直し余地あり
		542 污水管路施設耐震化工事請負費	105,000	93,004	■適切	□見直し余地あり
		542 地下埋設物移設等補償金	1,000	0	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり